

令和2年5月25日

(重要) 今後の授業、実習、卒論研究実施等の取扱い及び学生生活全般について

新入生・在学生の皆さまへ

明治薬科大学 学長 越前宏俊

本学では原則、緊急事態宣言解除後も連絡があるまでは、学部学生及び大学院生の大学への登校は原則禁止とします。

本学 HP 等で5月4日に「本学で実施するキャンパス立ち入り禁止期間および在宅勤務（テレワーク）期間延長について」お知らせした通り、2020年4月8日（水）～5月31日（日）までの大学への入校を禁止しておりましたが、政府の発表により5月26日（火曜日）から緊急事態宣言が解除されることとなりました。しかし、東京都ではなお新規感染者が毎日10名前後発生しております。そのような状況に鑑み、本学では原則、緊急事態宣言解除後も連絡があるまでは、学部学生の大学への登校は原則禁止としますが、実習などについては下記のとおり実施いたします。学部卒論研究、大学院課題研究などについては、まずは、大学院の研究を通常の50%程度以下の人数、時間で実施したのち、研究コースAおよび卒論研究の実験の実施を検討します。これを踏まえて、あらかじめ準備をお願いします。

ただし、行動自粛緩和後に新型コロナウイルス感染流行の第二波が出現するおそれがあり、緊急事態宣言が再度発出される状況も想定されます。下記のお知らせ内容も変更になることもありますので、常に大学からのメール、ホームページでの案内を確認するようにお願いします。また、5月26日（火曜日）以降で、国外や地方等に滞在しており大学への通学が困難な学生や、通学中の感染リスクに不安がある学生は、教務課又は学生支援課にご相談ください。（連絡先：kyoumu@my-pharm.ac.jp、gakusei@my-pharm.ac.jp）

記

1) 6月1日（月）からの授業、実習、研究活動実施の基本方針について

1. 授業について

すでにお知らせしている通り、緊急事態宣言の解除後も前期のすべての授業は遠隔授業（オンライン授業）と課題で行います。

2. 定期試験について

現時点では、前期の定期試験は9月1日（火）から9月15日（火）までを予定しており、原則として通常通り大学教室で筆記あるいはマークカード形式で行う予定です。しかし、その

場合にはいわゆる三密状態を避けて実施する方法を検討しています。科目によっては課題やレポート提出による評価になる可能性もあります。試験の詳細については7月中旬を目処にお知らせする予定です。

3. 学部学生の実習について

- 1年生から4年生の大学における実習は6月22日(月)の週より開始する予定です。実習の詳しい日程については6月中旬を目処に追って連絡します。実習室を使い、通常の半分の人数で回数を分けて実施します。集合実習の回数は例年より減らし、可能な内容については動画配信で行う予定です。保護メガネ(1年生には初めの実習の際に配布します)とマスクの着用の準備をお願いします。マスクがどうしても手に入らない場合は大学で多少準備があるので、実習の際に申し出てください。
- 4年生の事前実務実習などのように教員と学生の身体距離が2m以内となる場合には大学でフェイスシールドを準備します。

4. 4年生卒論研究について

授業と同様に、三密状態回避の観点から前期の間は大学教室内では行いません。前期の間は各研究室のゼミの実施を持って卒業研究とします。後期から新型コロナウイルスの感染拡大の第二波などの状況を見て、学内での実施を検討します。

5. 5年生コース特別実習について

国家試験受験資格である必修の標準実習を年度内に実施するために、大変残念ですが「選択必修」科目であるコース特別実習は、全て学内での研究コースA(振替研究コースA)に振り替えることになりました。首都圏の新規患者数が抑えられていることを前提として、研究室の受け入れ態勢を整えます。初めに大学院生の研究と本来の研究コースAの活動を再開し、およそ6月中旬を目処に、研究室での振替研究コースAの活動を開始する予定です。各研究室の担当教員の指示に従ってください。

6. 6年生卒論研究について

研究室での実験は行いません。卒業研究Ⅱ・卒業論文については、配属研究室の指導教員の指示に従ってください。

7. 大学院生の研究活動について

当面の間は、研究活動を通常の50%以下の人数および時間に縮小して実施します。まず、教員が研究室環境を整備後に、6月初旬より大学院(博士課程、博士課程(後期)、博士課程(前期)、研究生)の研究活動を再開します。研究以外の用件での大学への入校は控えてください。また、校内に滞在する時間は可能な限り短くするようご注意ください。なお、詳細は別途メ

ールによりお知らせします。

8. その他

- 図書館では学生の皆さんの自宅学習を支援するために前期の期間中に限り「図書貸し出し郵送サービス」を無料で行うこととなりました。申し込み等については詳細が決定しましたら、図書館 HP に掲載いたします。
- キャリア支援課では、就職活動対象学年学生に就職活動の相談をメールで受け付けています。相談希望者は shushoku@my-pharm.ac.jp までご連絡ください。

II) 通学する際の注意事項について

本学 HP およびメールでもお知らせしている「学生生活全般について（5月2日配信）」を必ず確認のうえ、以下の注意を順守してください。なお、マスクは必ず着用してください。（布マスクも可）

[https://www.my-](https://www.my-pharm.ac.jp/news/uploads/12acb933c0cf0e7f43ec3961445304c9985c010e.pdf)

[pharm.ac.jp/news/uploads/12acb933c0cf0e7f43ec3961445304c9985c010e.pdf](https://www.my-pharm.ac.jp/news/uploads/12acb933c0cf0e7f43ec3961445304c9985c010e.pdf)

【以下の点に再度ご注意ください】

大学登校に際しての注意

- ・入校に際しては実習、研究室での実験など入校許可が出ている必要があります。
- ・毎朝必ず検温を行ってください。発熱がある場合は入校できません。
- ・学内実習が開始されるまでの期間の入校は東門だけとします。
- ・入校に際しては体温チェックを必ず行ってください。学内実習が開始されるまでは、本部棟 1 階、学内実習が開始されてからは本部棟 2 階、学生ホールにて検温システム（サーモグラフィ）による体温チェックを行います。その際に発熱があった際は、入校はできませんので、守衛所にて学籍番号と名前を記帳して、帰宅してください。またその旨は、必ず学生支援課までメールでお知らせください（gakusei@my-pharm.ac.jp）。
- ・入校したら手の消毒を行い、手洗い・うがいを徹底してください。
- ・マスク等の咳エチケットを徹底するとともに、できるだけ人混みを避けて登校してください。

その他全般についての注意

- ・外出中は、意識して、手で眼、鼻、口等に触れないようにしましょう。
- ・換気の悪い密閉空間、多くの人の密集する場所、近距離の会話での密接場面（3つの「密」）が重なる場面を避けてください。
- ・風邪や発熱などの軽い症状が現れた場合でも、学生支援課（gakusei@my-pharm.ac.jp）に必ず連絡し、外出を控え自宅で療養してください。

III) 学内の施設利用について

図書館、食堂等の施設につきましては、十分な感染防止策を講じた上で、利用できる準備を進めています。施設の開館・営業開始時期等については、決定次第、各施設 HP、学内掲示、MY-CAST 等で周知しますので、ご確認ください。

IV) サークル活動等について

すでにお知らせしている通り、前期中の全てのサークル活動および活動のための大学への入校は禁止しています。また、夏休みのサークル活動および合宿等も原則禁止とします。条件が緩和される場合には大学から連絡します。

以上